



日本を、取り戻す。

茂木敏充国会通信

2016年 春号

■国会事務所／千代田区永田町2-1-2 第2議員会館1011号室 TEL 03(3508)1011
 ■足利事務所／足利市伊勢町4丁目14-6 TEL 0284(43)3050
 ■栃木事務所／栃木市大町22-7 MTビル1階 TEL 0282(24)4776
 ■佐野事務所／佐野市堀米町608-8 オフィス堀米2階F室 TEL 0283(21)5350

■ホームページ：<http://www.motegi.gr.jp>
 ■E-mail：toshimitsu@motegi.gr.jp
 ■発行所：自由民主党栃木県第5選挙区支部



今年の夏、改選を迎える上野みち子参院議員と新春対談

自民党選挙対策委員長 茂木敏充 衆議院議員

昨年秋の自民党人事で、引き続き選挙対策委員長を務めることになりました。今年は夏に参院選が行われる大事な年です。今はその準備に向けて毎日フル回転しています。また、国会も平成28年度予算の成立に向け、山場を迎えています。

1. 今後の経済政策

(1) アベノミクスのこれまでの成果

自民党が政権に復帰し、安倍政権になって3年が経ちます。この3年で日本を覆ってきたデフレも解消に向かい、日本経済は明らかに回復の兆しを見せています。この3年で日本の名目GDPは28兆円増加、雇用も民主党政権で50万人減少したのが、現在110万人も増加しました。さらに企業収益も大幅に改善、過去最高の66兆円にまで増加し、これが平均2%を上回る大幅な賃上げにも繋がっています。

(2) 停滞の兆し見せる世界経済・原油・株安の連鎖

しかし、国際的には中国経済の減速、原油価格の下落が続いています。これによるオイルマネーの縮小は世界的な株価の下落を招き、世界経済、とりわけ新興国経済(ブラジル、インド、南ア)への大きな打撃となっています。世界経済の不安定化は、せっかく回復の兆しを見せている日本経済にもマイナスをもたらしかねません。

(3) 平成28年度予算と新たな金融緩和策

そこで、1月からの通常国会では、まず、3.3兆円の補正予算を成立させました。本予算についても5年前と比べ、税収が15兆円以上増加する中で、国債発行額を10兆円も減額しつつも、全体で96.7兆円という過去最大の予算となりました。補正予算と合わせれば、ちょうど100兆円。この予算を速やかに成立させることが最大の景気対策になります。

(P2へつづく)

また、1月末の日銀によるマイナス金利の導入で、今後、銀行の資金が日銀ではなく、民間に向かうことにより、設備投資や個人の住宅購入などが拡大することが期待されます。しかし、金融政策だけでなく、本当に重要なのは成長戦略です。

2. アベノミクス「第2ステージ」

(1)成長戦略(GDP 600兆円)

安倍総理はアベノミクスが「第2ステージ」へ入ると明言しました。我々がこれから目指すのは「一億総活躍」社会です。

まず経済、成長戦略の面で、2020年にはGDP600兆円を達成するという明確な目標を掲げました。日本の技術力や国際競争力が今のままなら600兆円なんて不可能かもしれません。しかし5年前、どれだけの人か水素で走る自動車を想定していたでしょう。それが今、現実となっています。この次世代自動車に限らず日本の技術や企業の国際競争力はまだまだ向上していきます。

観光産業においては、外国人観光客がすごい勢いで日本を訪れています。去年は1974万人に達し、今年間違いなく2000万人を超え、旅行消費額も3兆円台半ばに達する見込みです。観光産業も地域資源を活かし、地方を活性化する有力な分野となります。

(2)子育て支援(希望出生率1.8)

アベノミクス「第2ステージ」では、少子化の流れに終止符を打ち、子供を持ちたいと思う女性や家庭が2人目、3人目を生み、育てられる希望出生率1.8を実現していきます。そのために、待機児童ゼロの実現、幼児教育無償化の拡大などを行っていきます。建設機械のコマツは本社が東京ですが、メインの工場は石川県の小松にあります。そのコマツで30代の女性の出生率は東京本社が0.9に対し、小松では1.9。希望出生率1.8を超えています。つまり、地方で若者に雇用の場が生まれ子育て環境が整備されれば、出生率は上がっていきます。H28年度予算では、子育て支援、介護の充実など「一億総活躍」関連で2.4兆円の重点予算を計上しています。



3月13日 自民党大会にて



3月13日 党本部で上野参院議員へ参院選公認証を交付しました

3. 参院選の焦点

(1)勝利へのポイント:1人区

参院選勝利のポイントとなるのが、議席の変動が大きい1人区。参院の選挙制度改革で今年から1人区は32に増えますが、このうちここ数回の参院選で議席が激しく変動してきた10前後の激戦区と宮城、新潟、長野など定数が2から1に減った「新1人区」をいかに戦うかが問題です。

自民党内の候補者擁立は参議院の公認・推薦候補は、現在、選挙区の候補者が、各都道府県でほぼ決まり、47名、比例代表23名、合計70名まで進んでいます。

(2)“野党統一候補”について

一方、野党の候補者擁立は、かなり遅れています。その中で特定の政党の公認ではない“野党統一候補”の擁立も検討されていますが、野党が一致しているのは「安倍総理が嫌い」、「安保法案反対・廃止」の2つだけ。それ以外は、経済政策や消費税、地方分権、行政改革など、全く考えの違う政党の支援を受けるとするのは、選挙目当て以外の何物でもありません。では、与党時代に消費税の引上げを決めた民主党と大反対した共産党は、今後、消費税をどうしていくのか。とても考えが一致するとは思えません。

“野党統一候補”の名のもとに、各党の候補者を調整して取り下げるなど、まさに国民不在の究極の選挙談合です。もし当選した場合、どの政党で活動するのか明確にしないまま選挙戦を戦うというのは、有権者に対して極めて不誠実ではないでしょうか。

(3)夏の参院選に向けて

我々は、夏の参院選において「自民党と公明党の安定政権」を選択するのか、それとも「共産党も入った革新勢力」にこの国を委ねるのか。国民の明確な判断を求めていきたいと思えます。

選挙マジックはありません。政権政党として日本が直面する課題について一つ一つ結果を出す。これが国民の希望と期待を上げ、政権への信頼につながる。これ以外に選挙に勝つ道はないとの信念でこれからの政権運営と夏の参院選に臨んで参ります。

上野みちこ参議院議員が 7月の参議院選公認候補に決定!!



自民党教育再生実行本部で安倍総理へ提言の申し入れ

夏の参院選栃木選挙区では、6年前、全国でも最激戦の中、勝利した上野通子参院議員が再選を目指します。

上野通子さんは教師だった経験から、参議院議員としてこの6年間、教育改革を最優先課題に取り組んできました。「国づくりは人づくり」という信念ののっとり、文部科学大臣政務官として、「教育立国日本」を実現するため、安倍総理への提言などを行ってきました。現在は「一億総活躍」社会を目指す安倍政権において、教育力で国民一人ひとりが生きがいを持って輝き続けることができる社会の実現を目指しています。

上野みちこ参議院議員 プロフィール

宇都宮生まれ、宇都宮女子高卒、共立女子大卒
文星芸術大学附属高校・宇都宮文星女子高校で
16年間、国語教師。イギリスで3年間、日本語教師。
2003年 栃木県議会議員(連続2期当選)
2010年 参議院議員 初当選
2012年 自民党女性局長
2013年 文部科学大臣政務官
2015年 自民党政務調査会副会長



2010年 参院選の結果 (得票数)

候補者名 公認政党	上野 みちこ 自民党		やなせ 進 民主党		上野 vs やなせ 得票差 (上野票-やなせ票)
	得票数	得票率	得票数	得票率	
1 区	85,614	35.55%	96,819	40.20%	-11,205 票
2 区	48,577	37.04%	48,800	37.21%	-223 票
3 区	34,775	25.57%	38,729	28.48%	-3,954 票
4 区	82,192	39.62%	76,049	36.66%	+6,143 票
5 区	73,632	40.37%	59,501	32.62%	+14,131 票
栃木県全体	324,790	36.17%	319,898	35.63%	+4,892 票



1月29日 宜野湾市長選当選の報告を受けました
(党本部選対委員長室にて)

今年も新年早々から選挙が続いています。まず、参院選の前哨戦とも言うべき1月の沖縄・宜野湾市長選挙で自民、公明の両党が推薦する佐喜真淳氏が、勝利しました。4年前の900票差に対し、今回は5,857票差という圧勝でした。

沖縄・宜野湾市長選で圧勝!!

宜野湾市長選結果 (得票数)

	前回 (2012年)	今回 (2016年)
佐喜真 あつし	22,612	27,668
対立候補	21,712	21,811
票 差	900	5,857

今年最初の与野党対決型選挙、しかも、普天間基地をかかえる宜野湾市での選挙で、勝利できたのはこれからの参議院選挙に向けて非常に大きな弾みとなります。この勝利を7月の参議院選挙につなげていきたいと思ひます。

選挙対策委員長の動き

昨年10月の党役員人事で、引き続き選挙対策委員長を務めることになりました。
今年は参院選の年、全国をとびまわる夏になりそうです。



15年7月13日 自民党役員会にて平和安全法制について議論



15年10月16日 宮城県議選告示日に8候補の応援で仙台へ



15年8月3日 参院選第1次公認候補決定(選挙区27名、比例代表12名)を発表

2015年(後半)

- 7.25 北海道 衆議院議員 堀井学政経セミナー 講演
- 7.31 島根 自民党島根県支部役員との意見交換
- 鳥取 自民党鳥取県支部役員との意見交換
- 8.11 岩手 自民党岩手県支部役員との意見交換
- 8.26~27 岩手 岩手県議選応援
- 9.9 鳥取 自民党鳥取県支部役員との意見交換
- 10.3 看護連盟関東甲信越ブロック看護管理者政策セミナー 講演
- 10.16 宮城 宮城県議選応援
- 11.2 山形 中川勝 米沢市長選総決起大会
- 11.6 福岡 奥村よしこ北九州市議政経セミナー 講演
- 11.7 新潟 自民党新潟県連政経文化セミナー
- 11.8 大阪 大阪市長選応援
- 11.9 経営同友会11月例会 講演
- 11.16 大阪 大阪市長選応援
- 日本MOT振興協会第9回政策首脳懇談会 講演
- 11.19~20 沖縄 中小企業団体全国大会
- 12.6 群馬 自民党群馬県第2選挙区支部大会 講演
- 12.7 衆議院議員 渡辺博道セミナー 講演
- 12.13 沖縄 宜野湾の未来を創る市民の会との会議
- 12.16 保育推進中央研修会 講演

2016年(1~3月)

- 1.13 熊本 自民党熊本県連新春の集い
- 1.15 日本チェーンストア協会セミナー 講演
- 1.19~20 沖縄 宜野湾市長選応援
- 1.29 静岡 参議院議員 岩井茂樹セミナー 講演
- 2.3 日本アカデミア主催「政治リーダーとの交流会」講演
- 2.10 神奈川 参議院議員 井上義行セミナー 講演
- 2.14 滋賀 自民党滋賀県支部全体会議
- 2.24 衆議院議員 中山泰秀セミナー 講演
- 2.28 岐阜 衆議院議員 渡辺猛之セミナー 講演
- 3.1 衆議院議員 松山政司後援会「司政会」講演
- 3.5 群馬 自民党群馬県連看護連盟支部研修会 講演
- 3.6 青森 衆議院議員 津島淳新春の集い 講演
- 3.7 千葉 もとえ太一郎を育てる会
日本小売業協会 講演
- 3.11 日本アカデミア「マスコミ交流会」講演
- 3.15 北海道 和田よしあき厚別集会
- 3.23~24 北海道 市町村議員連絡協議会、道議会議員総会
- 3.26 岡山 自民党岡山県連選挙対策会議



15年10月7日 第3次安倍内閣に伴い党役員人事が行われ選挙対策委員長に再任されました



16年2月8日 元SPEEDの今井絵理子さん(右から2人目)が参院選公認候補(比例代表)に決定し、一緒に記者会見



15年10月15日 ネット投票によって、有権者が自民党の参院選の候補者選に
参加できる、初の試みである「オープンエントリープロジェクト2016」の記者会見



15年10月30日 自民党内のネット中継のオープスタジオ「CafeSta」に出演



15年11月29日 自民党立党60年記念式典にて